

## 日本白血病研究基金令和2年度 研究助成 運営委員長挨拶

認定特定公益信託日本白血病研究基金 運営委員長

水谷修紀（東京医科歯科大学名誉教授）

白血病は小児がんの半分を占め、また今後成人／老人例の増加が懸念される人類にとって深刻な病気です。欧米では英国の Leukaemia UK、米国の Leukemia Society をはじめとする民間の財団が 白血病の克服に向けて立ち上がっております。

日本白血病研究基金は 1992 年に患者家族の寄付によって誕生した厚生労働省認可 の特定認定公益信託基金です。その後草の根運動によって大きく 成長して来ています。

日本白血病研究基金は白血病専門医／研究者の育成のための研究支援や専門学会への協力などを通して 白血病問題の根本的解決に向けた闘いを支援しています。がんのゲノム医療や遺伝子免疫治療の目覚ましい開発により新しい治療法が開発されつつある昨今、「市民 の力で病気を克服する」という「医の原点」を象徴する存在として、これからも努力して参ります。あわせて皆様の多大な御支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。